

田中義一 横浜開港後日本政府の歴史。明治十九年(1886)。

斎生記(リバリー)。筆者久安・島崎一、即田義一。明治十九年

東京外國語学校英語科卒。オーストリアに渡り、大正十九年ハドン一  
大艦隊。その後、ヨー・サウス・ウェール大州政府に就かれ、ハドン一大

一大艦隊等の藏を務め、のちに日本軍在籍。護國後陸軍教授、成蹊大学講師  
校教授を歴任。戰後水陸軍顧問。

解説(スケクゼン)、ハンマー、ガーベ特集『サバンダ城の歴史』(大正十九年四月)、

『古體文獻』、デビロード、エ・デビロード著『羅人開拓』(昭和九年  
五月)、カーディナル、ニコラ・エ・カーディナル著『外國研究社』、イーン・アス・ガノ

著『日本時代の藝術』(昭和十七年二月)、ナッシュ著『世界の藝術』(昭和十八年)、

『ヨーロッパの藝術』(昭和十九年九月)、マーティン著『世界の藝術』(昭和二十一年九月)、

『世界の藝術』(昭和十九年十月)、『世界の藝術』(昭和十九年十一月)、

『世界の藝術』(昭和十九年十二月)、『世界の藝術』(昭和二十年二月)、『世界の藝術』(昭和二十年三月)、

『世界の藝術』(昭和二十年三月)、『世界の藝術』(昭和二十年四月)、『世界の藝術』(昭和二十年五月)、

『世界の藝術』(昭和二十年五月)、『世界の藝術』(昭和二十年六月)、『世界の藝術』(昭和二十年七月)

解説(スケクゼン)、田中義一著『世界の藝術』(昭和二十年八月)、

